

第34期 中間報告書

2018年3月1日から2018年8月31日まで

RORZE

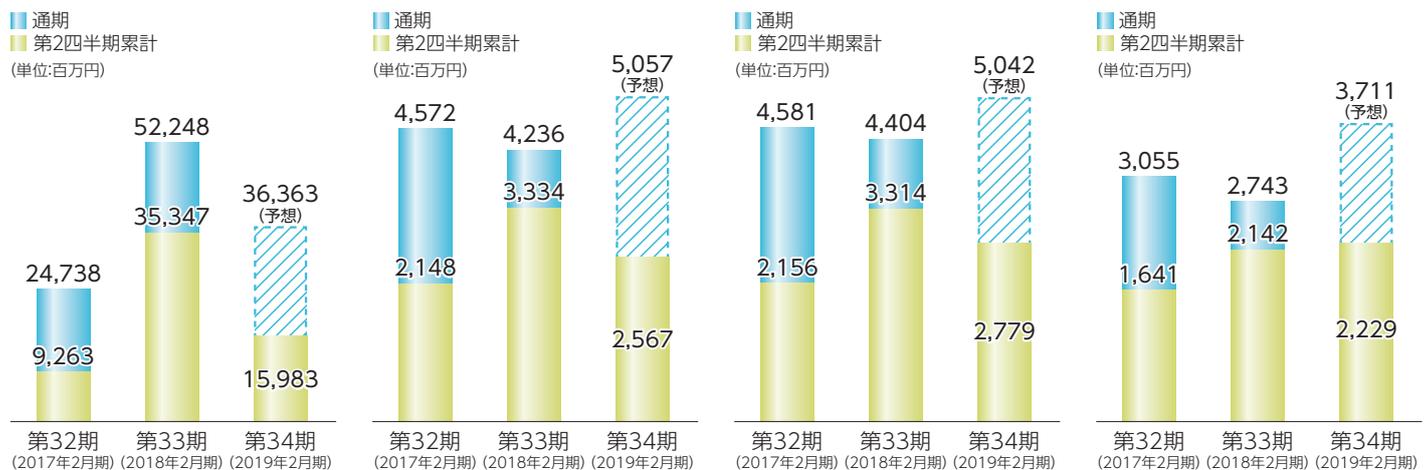


ベトナム工場増築完成予想図

業績ハイライト(連結)

Consolidated Financial Highlights

2019年2月期 第2四半期(累計)の業績



2019年2月期 通期業績見通し





主力製品の半導体関連装置の売上増加に伴い、利益率が大幅に改善しました。ライフサイエンス事業は中国企業との合併会社設立や、大阪大学との共同研究講座開設など、事業拡大に向けた活動を積極的に展開してまいりました。

代表取締役社長

藤代 祥之

当第2四半期の経営成績

半導体・FPD関連装置事業におきましては、メモリーメーカーによる3D NANDフラッシュメモリーやDRAMの生産拡大に向けた設備投資が積極的に行われたことにより、EFEMなどの受注及び販売が好調に推移しましたが、前期、韓国子会社におけるガラス基板関連自動化装置の大量納入が完了したため、連結売上高は前年同期比で減収となりました。

損益面につきましては、前期におけるガラス基板関連自動化装置の超短納期対応に伴うコスト増の要因が解消されたことに加え、相対的に半導体関連装置の売上高が相対的に増加したことにより、利益率が大幅に改善しました。

ライフサイエンス事業におきましては、細胞培養装置の展示会展出などに加え、中国において細胞加工・製造技術のノウハウを持つReMed社との合併会社設立や、大阪大学と共同で研究講座を開設するなど、販売促進活動および研究・開発を積極的に展開してまいりました。

通期の見通し

当期の半導体設備投資は、メモリーメーカーの設備投資に減退感が強まっており、製造装置に対する投資計画の見直しが行われる中で、先行き不透明な状況になっております。

このような状況の中、米国や中国などにおける設備投資に積極的な製造装置メーカーやエンドユーザーから継続的な受注を獲得してきたことから、当社グループにおいては主力製品である半導体関連装置の8月末時点の受注残高は過去最高を記録し、ベトナム生産子会社における生産状況もフル稼働の状況が続いております。当期におけるベトナムでの生産は今後もこのような状況が続く見通しであり、現在のところ順調に推移する見通しであります。当社グループは、引き続き主力製品である半導体関連装置の売上増加による利益確保に努めてまいります。

ライフサイエンス事業におきましては、再生医療における細胞培養装置・システムの開発および次世代を担う人材育成を推進していくとともに、当社グループとReMed社の互いの強みを活かしながら、共同で中国市場を開拓してまいります。

拠点紹介



TOPIC 1 RORZE ROBOTECH(ベトナム)工場増築の現況

工事が進み建物の外観が見えるようになってきました。また、内部では電気工事も始まっています。雨が多く工事が中断することもあります。現在のところ完成に向けてスケジュール通りに建設が進んでいます。



(2018年10月撮影)

TOPIC 2 SEMICON Taiwan 2018に出展

半導体、FPD用設備・材料の国際展示会「SEMICON Taiwan 2018」が9月5日から7日の3日間、台湾台北市のNangang Exhibition Centerで開催され、当社グループのRORZE TECHNOLOGY, INC.が出展しました。

展示会全体で4万人近い来場者があり、弊社ブースも多数のお客様にお越しいただきました。



TOPIC 3 ライフサイエンス関連の活動

当社グループのローツェライフサイエンス株式会社と大阪大学は、2018年4月大学内に共同で研究講座を設置しました。再生医療の社会実装を目指して、細胞培養装置および関連する器具・システムの開発を目指します。また、2018年9月に、中国で細胞加工・製造事業を展開しているReMed社との合併会社を上海に設立。互いの強みを活かしながら、共に中国市場を開拓していきます。



共同研究講座研究室 (大阪大学)



主要な事業内容

セグメント	品目	主要製品名
半導体・FPD関連装置事業	半導体関連装置	大気用ウエハ搬送装置 真空用ウエハ搬送装置 ウエハ搬送ロボット等
	FPD関連装置	ガラス基板搬送装置 ガラスカッティングマシン
	モータ制御機器	ステッピングモータ用ドライバ コントローラ
ライフサイエンス事業	ライフサイエンス関連装置	インキュベータ(細胞培養装置)

株式の状況

(2018年8月31日現在)

発行可能株式総数	35,280,000株
発行済株式の総数	17,281,525株 (自己株式358,475株を除く)
株主数	6,583名
大株主	

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
崎谷文雄	6,274,200株	35.56%
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	1,836,000	10.40
藤代祥之	737,600	4.18
株式会社中国銀行	320,000	1.81
BNYMSANV RE BNYMSA NVDUB RE YUKI ASIA (常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行)	306,100	1.73
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	250,600	1.42
河原栄	220,900	1.25
大和証券株式会社	198,700	1.12
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口5)	190,500	1.07
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口2)	148,600	0.84

(注) 当社は、自己株式358,475株を保有していますが、上記大株主から除いています。

株主メモ

決算期	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当：毎年2月末日 中間配当実施の場合：毎年8月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び 全国各支店で行っております。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

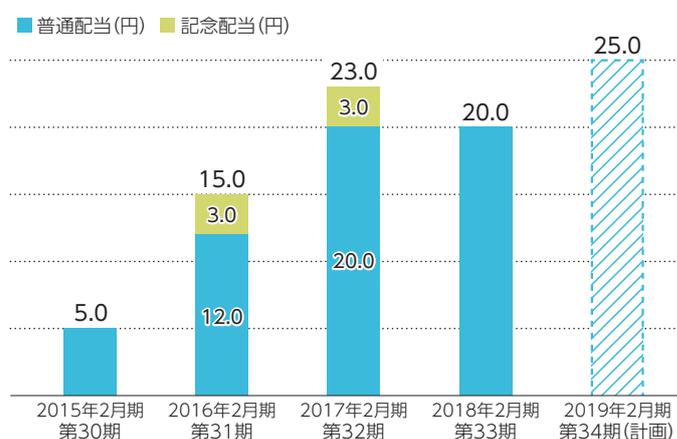
役員

(2018年8月31日現在)

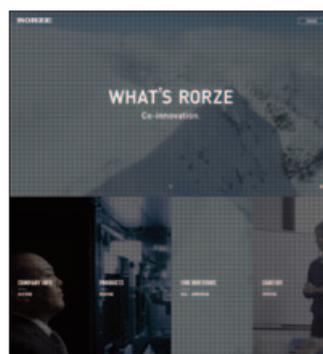
地位	氏名
代表取締役社長	藤代祥之
取締役	中村秀春
取締役	早崎克志
取締役	岩瀬好啓
取締役相談役	崎谷文雄
取締役	藤井修逸
取締役	羽森寛
常勤監査役	下出一益
監査役	栗巢普揮
監査役	金浦東祐

(注) 1. 藤井修逸及び羽森寛の両氏は、社外取締役です。
2. 下出一益、栗巢普揮及び金浦東祐の3氏は、社外監査役です。

配当実績



ホームページのご案内



詳しい会社情報や
財務関連情報をご
覧いただけます。



スマートフォン
にも対応!

ローツエ

検索

<https://www.rorze.com/>

